

Public Information Furubira

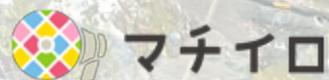
2024[令和6年]

広
報

ふるびら



琴平神社花手水プロジェクト



マチイロ

広報紙をスマホなどで
閲覧できます



令和6年 第2回古平町議会定例会

6月18日に開会した第2回定例会で、町長が『行政報告』、教育長が『教育行政報告』を行いました。

行政報告

1 「続・古平町史年表」の発行について

昭和51年（1976年）1月から平成31年（2019年）4月までの本町の歴史を掲載した「続・古平町史年表（以下「町史年表」）」を、去る令和6年3月に発行いたしました。この町史年表は、「町民の皆さんが古平町に対する関心と愛着を持てるようになること」、「町の歴史資料として継承すること」を目的に発行したところであります。既に発行している古平町史第3巻には、文治元年（1189年）から昭和50年（1975年）末までの年表が一括で掲載されておりますので、今回の町史年表と併せて、平成時代までの歴史は網羅できたこととなります。

今回は、年表以外にも全国各地で頻発している災害の重要性に鑑みて「古平町災害史」、昭和24年5月10日に発生した「古平町大火の状況」及び、読んでいて親しみが持てるよう171枚の写真から成る「記憶の風景」の4編で構成しております。現在、図書館で閲覧のみ可能ですので、今後は、より多くの方がこの町史年表の存在を知り、図書館に来館して頂けるよう周知して参ります。

2 道の駅ふるびら等について

道の駅ふるびら等の整備状況につきましては、「道の駅の本体工事」が現在、1階床コンクリート打設まで進んでおり、今後は、7月末までに躯体全体のコンクリート工事を終える予定となっております。また、「ふるびら150年広場整備工事」は、現在、造成工事を行っており、7月から大型遊具の基礎工事が始まります。8月末には同遊具の設置工事を終える予定となっております。

一方、開業に向けた準備状況につきましては、指定管理候補者である「株式会社T A I S H I」が、2月に水産加工業者を中心とした町内事業者を戸別訪問し、今後の運営方針や取引商品についての説明を行ったところであります。5月9日には「取引商談会」として、同社と参加した9事業者が、取り扱う商品に対する意見交換を行いました。6月11日に開催した「道の駅整備検討委員会」では、建物の正面入口横に掲示するロゴデザインの協議や地場産食材を活用したフードメニュー等の開発スケジュールなどを確認いたしました。なお、この検討委員会での協議内容につきましては、



6月28日発行予定の広報ふるびら7月号で、町民周知を図りたいと考えております。

3 デフレ完全脱却のための総合経済対策について

国が実施する総合経済対策のうち、町民の皆さんへの直接的な支援は、①今年度新たに住民税が非課税又は均等割のみが課税となった世帯への7万円の給付。②令和6年分所得税と住民税への定額減税又はその減税に対する調整給付の2点であります。

本町では、①につきましては、これまでの給付金と同様に申請不要のプッシュ方式で、8月までには支給が出来るよう進めて参ります。②の定額減税につきましては、納税者とその扶養家族一人につき、所得税3万円、住民税1万円が減税される制度です。今年の住民税につきましては、既に対象者の減税を行った後に賦課作業を進めたところであり、なお、納税額が少なく減税し切れなかった方に対しては、システムの改修が完了次第、減税し切れなかった分をプッシュ方式で調整給付いたします。後程、関連する経費について補正予算をご提案いたしますので、上程の際にはよろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

4 障害者相談支援事業に係る消費税問題について

第1回定例会で議決をいただいた障害者相談支援事業に係る消費税分につきましては、4月中旬に他の北後志4町村とともに委託先である「NPO法人しりべし圏域総合支援センター」へ払い込みを終えたところであります。その後、同法人が税務署への納付を終えたことで、過年度分に対する延滞税及び加算税額が確定しました。各町村は、第2回定例会で、この延滞税等の負担分を補正予算に計上し、清算をするよう申し合わせております。これで一連の消費税問題は全て終了いたします。

5 幼児センターのエアコン設置について

昨夏は、北海道で真夏日が観測史上最長の連続44日を記録し、全道各地に熱中症アラートが発令されました。こうした状況は今後も続くことが予想され、乳幼児を預かる幼児センターとしては、暑さ対策が喫緊の課題となっております。

そこで、3月から保育室やほふく室に計5台のエアコンを設置する工事を進めておりますが、現在、本体と室外機を結ぶための壁面工事までを終えたところであります。本格的な夏前には使用出来る見込みであり、エアコンの設置は、猛暑でも快適な午睡や安全な保育活動などを可能にするため、保育環境の充実に資すると考えております。

6 新生児誕生祝品贈呈事業について

昨年末、ある町民の方から「少子化の中、古平に生まれてきてくれて『ありがとう』の気持ちを込めて、椅子を贈りたい」という申し出がありました。その町民の方は、「個人では限界があるの

で、町の事業として行ってほしい。その際の事業費の一部に匿名で寄付をしたい」とも希望しました。私も教育長在任時には、同様の事業を考えた経緯もあることから、お祝いの気持ちを込めて、実施することを決定いたしました。

今年度は8人の出生が予定されております。関連する経費につきましては、後程、補正予算をご提案いたしますので、上程の際にはよろしくごお願い申し上げます。なお、この町民の方は、強く匿名を希望しておりますので、議員の皆様におかれましては、その意向を尊重していただくようお願いいたします。

7 新型コロナワクチン予防接種等について

新型コロナワクチン予防接種につきましては、令和6年3月末で特定臨時接種が終了し、この秋から重症化予防を目的とした「定期接種」となるところであります。これにより、これまでの全額国費による無料接種から、他の予防接種と同様に自己負担額を徴収することが前提となります。国はワクチンの接種費用を15,300円と示しており、北後志の他町村は、自己負担額を1,000円から2,000円程度で検討しております。本町としては、他町村の動向や他の予防接種の自己負担額等を勘案して、余市医師会と調整の上、8月末を目途に決定いたします。

接種対象者は、高齢者（65歳以上）と60～64歳で心臓や腎臓等、免疫機能に障害を有する方などです。昨年度までは接種券により北後志の12医療機関のみで接種可能でしたが、今後は全国の医療機関で可能となります。ただし、北後志の医療機関以外で接種した場合は、一旦、費用を全額負担してもらい、その後、自己負担額を差し引いた額を償還払いくることとなります。

一方、新型コロナウイルス感染予防対策については、未だに町内で一定数の陽性者が発生しておりますので、引き続き、町民への情報提供、感染対策及び専門職による相談業務を継続して参ります。なお、関連する経費につきましては、後程、補正予算をご提案いたしますので、上程の際にはよろしくごお願い申し上げます。

8 地域医療の推進及び介護医療院について

新型コロナウイルス感染症が、5類へ移行してから約1年が経過しましたが、診療所の発熱外来では、現在も週10人前後の陽性者が発生しております。これにより、スタッフがコロナ感染し、診療所機能が停止してしまわないよう、所内の感染対策には細心の注意を払っております。

介護医療院は、5月末現在で17人が療養生活を送っております。入所者は、家族や地域住民と交流することで生活に対する意欲が向上するため、面会等が継続出来るよう、こちらも感染対策に努めております。さらに今年度は、入所者に対する

レクリエーションやリハビリテーションの充実を運営目標に掲げていることから、4月以降、トランプやかかるた等を用いて認知症予防を行っているところであります。今後は、季節感を味わえる行事などを計画的に実施し、入所者にとって「満足した生活施設」となるよう、サービスの質の向上に努めて参ります。

9 ヒグマ駆除の報酬額等の見直しについて

ヒグマ出没時に町民の安全を守るためには、猟友会の協力が必要不可欠であります。新聞報道では、他町の猟友会が業務負担の大きさや安全上のリスクに対する報酬額の低さなどを理由に、町主導の捕獲事業への参加を辞退したと報じられておりました。本町では現在、ハンターが命がけでヒグマ駆除等に従事してくれている状況等を勘案し、猟友会古平分区と報酬額等の妥当性について協議しているところであります。ヒグマの出没情報が多くなる9月前までには調整を終わらせ、同分区と連携を図りながらヒグマ対策を進めて参ります。

10 創業等支援事業補助金について

令和6年度から新たに創設した「創業等支援事業補助金」は、個人事業主や小規模事業者等が、「町内で新規創業をする場合」、「現在の業種から事業転換をする場合」及び「業種の追加をする場合」に最大で200万円を補助するものです。6月10日現在、個人からの新規創業の申請が1件あったところであります。

今後も本補助制度を活用して、町内での新たな雇用創出や産業の活性化等に資する事業が、数多く生まれることを期待しております。

11 ふるさと納税について

令和5年度の最終の寄付状況は、寄付件数が38,692件（対前年比133.3%）、寄付額が4億2,275万円（同133.0%）という結果でした。また、令和6年度の5月末の寄付状況は、寄付件数が2,552件（対前年比111.3%）、寄付額が2,839万円（同110.2%）であります。

ふるさと納税サイトへ本町の特産品を掲載することは、広く全国へ容易にPR出来るため、今年度も引き続き、既存サイトのリニューアルや、新たな寄付サイトを増やす予定でもありますので、その準備を進めて行きたいと考えております。

12 救急車の寄贈について

去る2月22日に開催した議会全員協議会において報告させていただきました新たな救急車につきましては、外装等の整備を終え、2月28日に納車になったところであります。この救急車は、匿名希望の民間企業が、地域貢献事業の一環として古平町に寄贈してくれたものであります。本町が同車を北後志消防組合へ無償貸与した後、古平支署が使用することとなります。

今後は、現行車からの無線機移設や積載する資

機材の購入等を行い、それが完了次第、運行を開始する予定であります。なお、関連する経費につきましては、後程、補正予算をご提案いたしますので、上程の際にはよろしくお願い申し上げます。

13 関西電力株式会社との包括連携協定に基づく連携事業について

去る3月4日に締結した関西電力株式会社との包括連携協定に基づく「連携事業」につきましては、双方協議の上、先般、令和6年度分の年度計画をまとめたところであります。本年度の主な事業は「古平町の脱炭素化に向けて関電からの再エネ専門人材の派遣」、「再エネ等の教育のために小中学校での出前授業の実施」及び「シカなどからの被害を防ぐ害獣忌避装置の実証実験」等を行うことであります。

今後は、双方で実施事業のモニタリングを行いながら、それぞれの事業の課題を抽出し、その解決に向けた取り組みを進めて参ります。

教育行政報告

1 学校教育活動等について

はじめに、児童生徒のコロナ感染又はインフルエンザ感染に伴う学校の臨時休業については、前報告（3月1日時点）以降、小学校、中学校ともに該当ありません。

4月3日に転入教職員7人（小学校5人、中学校2人）の辞令交付式を複合施設大ホールで行っております。今年は小・中の教頭が異動し、後任はいずれも今回昇任した新任教頭となりましたので、校長の指導の下ご活躍されることを願っております。

令和6年度入学式は、4月8日午前に小学校で、午後中学校で挙行されました。新入生は小学校18人、中学校12人です。

古平小学校全児童数82人、教職員18人、古平中学校全生徒数44人、教職員13人で新年度をスタートいたしました。

全国学力・学習状況調査は、4月18日全国一斉に小学校第6学年及び中学校第3学年を対象として、国語、算数・数学の調査が行われました。当町では小6は11人、中3は15人が参加しております。

調査結果については、例年7月下旬に文部科学省から都道府県別に公表される予定であり、それを受けて道教委からの北海道版結果報告書が11月中に示される予定です。

中学校の修学旅行は、3年生全員が参加して5月15日から17日まで3日間の行程で青森県青森市・弘前市、岩手県盛岡市・一関市・平泉町を訪問しております。ねぶたの家ワ・ラッセ、三内丸山遺跡、猊鼻溪舟下り、中尊寺見学など思い出に

残る貴重な経験となったことでしょう。

小学校の修学旅行は、6年生が今週18、19日の2日間、函館市を訪問します。

5月25日には小学校大運動会が開かれました。全校児童82人全員が出場し、スローガン「勝利を目指して 全力で かけぬけろ」のもと、子どもたち一人一人が一杯走ったり踊ったりする姿がとても輝いて見えました。

現在施工中の学校エアコン設置工事の進捗状況ですが、6月6日時点で進捗率小学校75%、中学校60%です。残り工事は機器取付け、配管接続などですが、小中ともに動力接続及び試運転を中旬に実施し、7月1日から使用可能な状態になります。

なお、中学校に関してはキュービクル更新の関係から全台の同時運転は不可能なため、普通教室のみなど、台数を限定した運用となります。製作中の新キュービクルは工期内に設置されます。

（契約時の工期に変更はありません。小～R 6. 7. 31、中～R 7. 1. 31）

2 学校給食について

食育の一環でもあります地場産食材の令和5年度使用実績は54品目となりました。6年度も引き続き農産物、畜産物、海産物について、一品でも多くの地場産を使用した給食提供に努めます。

北海道漁業協同組合連合会から北海道を通じて、ほたて貝柱フライの2回目の無償提供がありました。2回目は5月20日の給食に出しております。

また、給食施設・設備の衛生管理に関しては、今年度の細菌検査業務委託及び各種設備点検を4月1日に契約、引き続き学校給食の安全安心を徹底いたします。

3 生涯学習・スポーツについて

少年少女わんぱく王国は、6年度第1回を5月18日に開催、11人が参加して「挟んでボールリレー」や「スリッパカーリング」に挑戦しております。「ひさしぶりのわんぱく たのしかったです」との声がありました。

ブックスタート事業は、第1回を5月16日乳幼児健診会場において実施し、1組2人に絵本を贈呈、また、絵本の展示をしました。生後8か月～10か月の子どものとその保護者が対象です。年間4回計画しています。

高齢者教室たけなわ学級は、第1回を5月24日に開催、15人が参加して海洋センターで地域おこし協力隊道言葉栄太氏を講師に「簡単運動教室」を実施しました。

6月1日には「2024 B & G クリーンフェスティバル」が行われました。心地よい晴天の下、174人に参加していただき、ごみ拾い総回収重量135kgでありました。（昨年は雨、107名参加、101kg回収）さて、当町の一大イベント「古平ロードレース

大会」(スポーツの日実施)についてご報告いたします。

昨年第48回大会(令和5年10月9日実施)終了後、余市警察署から、今回のような警備体制では次回の道路使用許可は出せないこと、コースの安全対策・警備体制の強化が求められました。昨年9月のツール・ド・北海道の死亡事故などが、その背景にあると思われま

す。その後、大会事務局と警察署で打合せ協議を続け、許可の可能性としては、「古平・神恵内間を一定時間通行規制し、安全確保に必要な多数の警備員を配置すること」が必要であると確認しております。

大会事務局では複数の警備業者に対し、①警備員の確保、②警備費用の照会を行いました。それに対し、希望の警備員数の確保は本年度不可能であるとの回答でした。

以上を踏まえ先月5月30日の第49回大会実行委員会において、令和6年度の大会開催中止を決定いたしました。「中止のお知らせ」を関係者及び前回参加者あてに郵送、町ホームページに掲載、町防災無線放送、町広報掲載で周知していきます。

なお、令和7年度大会の開催を目指して準備を進めることを、あわせて決定しております。開催するにはクリアすべき課題が種々ありますが、今から取り組んでいきます。

古平町文化祭についてです。

主催者の町文化団体連絡協議会総会が6月12日開催され、文化祭に関しても議論されました。「作品展示会」は10月24日～27日の4日間、複合施設1階大ホールで行う。「発表会」は11月3日文化の日と同じく大ホールで行うことが決定されております。

古平町図書館はオープン3年目になります。5年度の貸出者数は延べ1,010人、貸出冊数3,976冊、図書館利用カード発行数284枚、蔵書数は14,853冊となっております。たくさんのご利用、誠にありがとうございました。

子どもからご年配の方まであらゆる年代の「生涯学習の拠点」としての機能と、図書館に行けば誰かに会える「憩いの場」としての機能を兼ね備えた施設づくりを、これからも追い求めてまいります。

町民皆様の健康づくりの習慣付けを狙いとした健康ポイント事業については、本年度は6月7日時点49の方が登録し参加されております。今後もイベント等で事業周知を図りながら、取り組んでまいります。

第2回定例会で審議された案件

第2回定例会では、次の案件が審議されました。
〈承認第1号〉 〈原案承認〉

専決処分(第1号)の承認を求めることについて

古平町税条例の一部を改正する条例について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、議会の承認を求めるものです。

〈承認第2号〉 〈原案承認〉

専決処分(第2号)の承認を求めることについて

古平町都市計画税条例の一部を改正する条例について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、議会の承認を求めるものです。

〈承認第3号〉 〈原案承認〉

専決処分(第3号)の承認を求めることについて

令和5年度古平町一般会計補正予算(第12号)について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、議会の承認を求めるものです。

〈議案第26号〉 〈原案可決〉

古平町新生児誕生祝品贈呈事業基金条例案

古平町に誕生した新生児に対し、祝品を贈呈するために必要な財源を確保するため、古平町新生児誕生祝品贈呈事業基金を設立するものです。

〈議案第27号〉 〈原案可決〉

令和6年度古平町一般会計補正予算(第1号)

現行予算に6,021万8千円を増額し、予算総額を38億6,321万8千円とするものです。

〈議案第28号〉 〈原案可決〉

古平町子ども第三の居場所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

子ども第三の居場所の定員を改正するものです。

〈議案第29号〉 〈原案可決〉

古平町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

税制改正に伴い、古平町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて、議決を求めるものです。

〈報告第2号〉 〈承認〉

繰越明許費繰越計算書について

令和5年度古平町一般会計を翌年度に繰り越したため、地方自治法施行令第146条第2項の規定により議会へ報告するものです。

〈諮問第1～3号〉 〈適任〉

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員の候補者として田畑正氏、高見純子氏、大石英晋氏を推薦したいため、議会の意見を求めるものです。

〈同意1号〉 〈原案同意〉

古平町教育委員会教育長の任命について

三浦史洋氏を古平町教育委員会教育長に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。

海のまちクリニック通信



ながたまさみ 医師
長多正美 医師

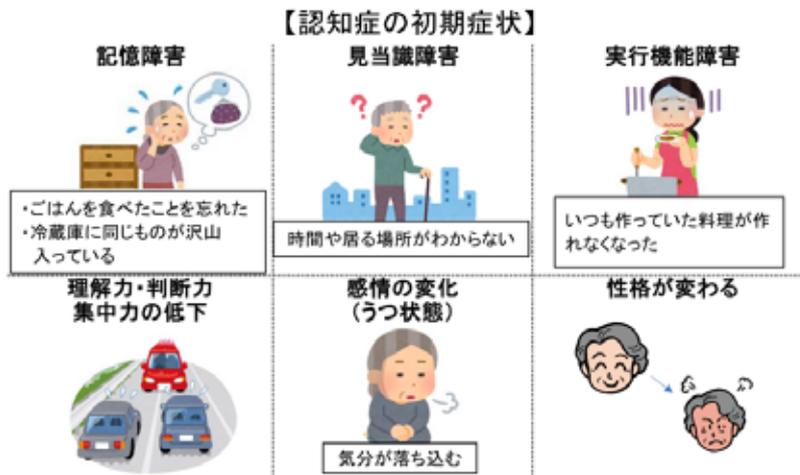
認知症について

厚生労働省の資料によると、2025年に65歳以上で認知症にかかる方は、約5人に1人の割合になると予想されています。高齢化が進む日本において、認知症はとても身近な病気であることがよく分かります。認知症の方だけでなく、そのご家族や介護者の方に対する支援も充実した社会制度の整備が取り組むべき課題として挙げられています。

1. そもそも認知症とは？

認知症とは、脳の病気や障害といったさまざまな原因により脳の働きが少しずつ低下する病気です。認知症は、脳の認知機能に障害が起きることで日常生活に支障が出る病気の総称として使われます。認知症のおもな初期症状は以下のことが挙げられます。

認知症は病気の総称ですので、加齢によるもの忘れとは異なります。約束を忘れてしまったり、人や物の名前が出てこなかったりといったことはいわゆるもの忘れです。日常生活で困ることはあるかもしれませんが、深刻な支障をきたすことはありません。



2. 認知症のおもな4つの種類と特徴について

以下におもな4つの認知症の種類とその割合について示します。

【認知症・4つの種類と初期症状】



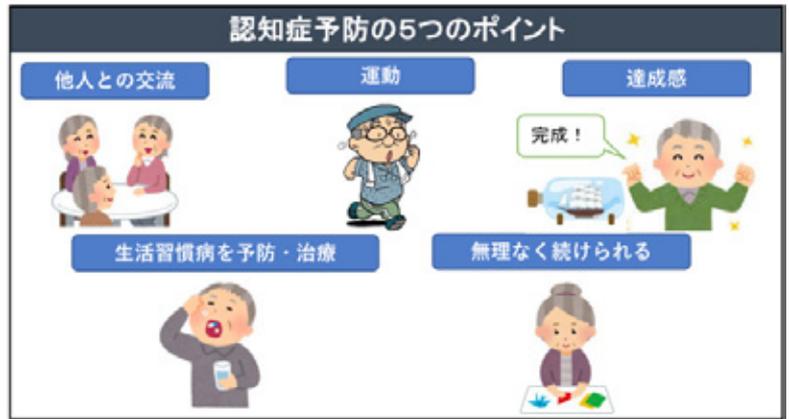
3. 認知症の治療と予防法について

認知症の治療は、主に以下の4種類の薬によって行われます。

- ①アセチルコリンエステラーゼ阻害薬（商品名アリセプト、ドネペジルなど）
- ②NMDA受容体拮抗薬（商品名メマリー）
 - ①と②の薬は、根本治療が難しい認知症の進行抑制に効果的です。
- ③抗体医薬品（レカネマブ）：新しい薬
- ④その他：睡眠導入剤、漢方薬、抗不安薬、抗精神病薬、抗てんかん薬
その人の症状や病状進行程度に応じて使い分けされます。

予防法は以下の5つのポイントが挙げられます。

- ①他人（ご家族を含めてご近所、自治会など）との交流は脳が刺激されるほか、豊かな気持ちをもたらします。
- ②運動は脳が刺激されて認知機能が向上するため、適度に身体を動かすことが大切です。
- ③日常生活の中で、楽しさや達成感を味わうことも予防に効果的です。たとえば料理を作ったり、写真を撮ったりするのもいいでしょう。
- ④血管性やアルツハイマー型認知症は、糖尿病や脳血管障害など生活習慣の乱れからくる病気に起因することも多いです。そのため生活習慣病の予防や治療をすることは大切です。
- ⑤予防で重要なのは、本人が無理なく楽しみながら継続できることです。ガーデニングやウォーキングなど本人の趣味を生活に取り入れて、習慣化できる環境を整えましょう。



4. 家族の対応

家族の方の認知症ケアあたって重要な5つのポイントを示します。

- ①先回りせず相手のペースに合わせましょう。
- ②失敗や間違いを責めないようにしましょう。
- ③相手の尊厳を守りましょう。
- ④環境の変化の少しずつ慣れさせるようにしましょう。
- ⑤認知症の方を孤独にさせないようにしましょう。



5. 認知症について正しく理解して備えましょう

認知症は高齢者の約5人に1人が発症する身近な病気です。認知症にはさまざまな種類があり、世代に関わらず発症のリスクがあることを理解しましょう。認知症について正しく理解し、生活習慣の見直しなどの予防を心がけることが大切です。そして、認知症が疑われる場合には、速やかに医療機関を受診して早期発見に努めましょう。最近ではオレオレ詐欺なども増加しています。認知症・高齢者の保護や支援が必要です。

◇お問い合わせ先 古平町立診療所 海のまちクリニック ☎0135-42-2135



6/13

古平町商工会青年部清掃活動

町をきれいに

全国の青年部員が一齐に地域貢献事業等を実施する統一事業の一環として、古平町商工会青年部では、清掃奉仕事業をテーマに、歌棄海岸や古平川等の清掃活動を毎年行っています。

今年度は古平漁港を清掃し、3名の部員が参加しました。

ゴミ袋4袋分のゴミを回収することができ、参加した部員は「今後も継続して清掃活動を行っていきたいと思います。」と話してくれました。



6/16

ふるびら和み15周年記念講演

大切な人が旅立つとき

設立14年目を迎える「一般社団法人ふるびら和み」が1年繰り上げて15周年記念講演を行い、108名の方が来場しました。山梨県より在宅ホスピス医 内藤いづみ氏を講師に迎え、「在宅での看取り、いのちに向き合うこと、最期は家族も笑顔に。」などご自身の経験談を話されました。

来場していた逢見真千子さんは「すごくいいお話を聞くことができました。」と話してくれました。



6/18

貯筋運動教室

14名が北翔大学へ

第5回貯筋運動教室が江別市にある北翔大学で行われ、町民14名が参加しました。貯筋運動は自分の体重を負荷にして行う筋力トレーニングで、10年以上の研究成果により科学的に転倒・骨折予防に効果があると知られています。参加者は教室が始まると、とても楽しそうに取り組んでいました。教室後は同市内にある「とんでんファーム」を散策しました。



6/20

合同海浜清掃活動

海をきれいに守ろう

古平小学校5年生11名と小樽水産高等学校2年生15名が合同で港町の海浜清掃を実施しました。この合同海浜清掃は4年前から毎年行われています。4～5人でグループを作り、約20分間、砂浜に散乱しているゴミを拾い、ペットボトルやバーベキューの網などがたくさん集まりました。



6/23

ふるさとジャーニーIN古平

地域交流型 音楽プロジェクト

ふるさとジャーニー実行委員会主催による「ふるさとジャーニーIN古平」が複合施設かなえーる大ホールで行われ、約70名が来場しました。音楽ライブやダンスステージのほか、古中吹奏楽部の演奏、「ふるっぴー」や小樽市応援キャラクター「コギ坊」も参加し、会場は手拍子や拍手で盛り上がっていました。

最後は公開コーラスレコーディングが行われ、会場内の方がコーラスとして一緒に参加しました。



6/24

B&G海洋センタープール救護室配備式

熱中症対策に救護室を配備

B&G海洋センターのプール内に冷暖房付きの救護室が設置され、B&G財団岩井非常務理事から成田町長へ目録が授与されました。この救護室は、近年の猛暑の影響で、プール利用者の脱水症状や熱中症の危険性が高まったことから、B&G財団より支援されました。

救護室内にはベッドやベンチがあり、急病人だけではなく、保護者や見学者の休憩室としても活用できます。



6/28

幼児センターいちご狩り

たくさん採れたよ

たいよう組（5歳児）の園児8人がいちご狩りを体験しました。このいちご狩りは堀農園のご厚意で園児たちを招待して毎年行われています。

堀清さんよりいちごの採り方を教わった後、園児たちはカゴにいちごを摘んでいきました。「いっぱいあるー」「楽しいね！」など元気いっぱい楽しんでいました。

参加した上口惺也くんは「採るのも楽しかったし、いちごも甘くておいしかった。」と話してくれました。



6/28

プレミアム商品券発売

プレミアム率20%

複合施設かなえーる大ホールに多くの町民の方々が「ふるびら応援プレミアム商品券」を買い求めて列を作りました。

今回発売された商品券のプレミアム率は20%で1万円の購入で1万2千円分のお買い物ができます。使用期間は7月1日から12月31日までです。



すこやかふるびら

8月

暑い夏、栄養たっぷり夏野菜を食べて、夏バテ予防を！

暑い日が続くと、食欲が落ちて元気が出ないという方も多いのではないのでしょうか？夏は汗をかくことが多く、水分とともにカリウムなどの体調管理に欠かせない栄養素が失われてしまいます。

そんなときにオススメなのが、夏野菜です。夏野菜には水分やカリウムを多く含んでおり、摂取することで水分を補い、カリウムの利尿作用により、夏の暑さで火照った体を冷やしてくれます。

◇夏野菜に多く含むカリウムは生活習慣病予防にも！

カリウムが不足すると、塩分調節ができなくなり、脱力感・食欲不振など夏バテにつながる症状がみられることがあります。カリウムは人体に必要なミネラルの一つで、高血圧の原因となるナトリウム（塩分）を体の外に排出する作用があるため、塩分の取りすぎを調節する役割があります。

◇おすすめのカラフル夏野菜

野菜の旬とはその野菜が一番おいしく食べられる時期であるとともに、栄養価が高くなる期間も重なることが多いです。夏野菜代表であるトマトは、旬の時期とそうでない時期でβ-カロテンの含有量に2倍差があります。他に栄養価が高まる野菜は、きゅうり、ピーマン、なす、ゴーヤ、などがあります。

夏バテ予防にオススメのレシピ3選

夏の暑い時期はなるべく火を使わずに簡単に済ませたいという方も多いのではないのでしょうか？夏野菜を使った、簡単にできる、冷たくて美味しいレシピを紹介します。

ナスの南蛮漬け



[材料（2人分）]

なす・・・1本

★砂糖・・・大さじ1

★醤油・・・大さじ1

★酢・・・大さじ1

小ねぎ・・・適量

★鶏ガラスープの素・・・小さじ1/2

★にんにくチューブ・・・小さじ1/2

★ごま油・・・小さじ1

[作り方]

①ボウルに★を混ぜ合わせておく。

②なすは洗ってヘタごとラップに包み、耐熱皿にのせて電子レンジで600wで4分加熱する。

③取り出したらラップをつけたまま冷水につける。

④あら熱がとれたら取り出してラップを外し、ペーパータオルで水気をおさえる。ヘタを落として

6つ割りに手で割いたら①のボウルに入れて和える。

⑤器に盛りつけ、小ねぎを散らす。

冷や汁



[材料 (2人分)]

- きゅうり… 1本
- ミニトマト… 4個
- みょうが… 1本
- 大葉… 2枚
- 木綿豆腐… 1/2丁
- 鯖の水煮缶… 1缶 (190g)
- 塩… 少々
- すりごま… 少々
- だし汁… 1と1/2カップ (300ml)

[作り方]

- ①木綿豆腐を一口大にちぎり、ペーパータオルで水気をとる
- ②きゅうりを薄切りにして塩をふり、ペーパータオルで水気をとる。ミニトマトは半分に、みょうがと大葉は縦半分に切ってから千切りにする。
- ③鯖の水煮缶のだし汁を切り、大きめのボウルにあげてほぐす。だし汁と醤油を加えた後、①と②、すりごまを加えてひと混ぜし、ラップをして冷蔵庫で冷やす。
- ④ごはんを軽く水洗いして、ざるにあげて水気を切り、器に盛った後③をかける。

やみつきトマト



[材料 (2人分)]

- トマト… 3と1/2個 (300g)
- ツナ缶… 1缶
- ★トマトケチャップ… 大さじ2
- ★おろしにんにく… 小さじ2
- 大葉… 6枚
- ★醤油… 大さじ1
- ★ごま油… 大さじ1

[作り方]

- ①トマトは2cm角に切る。大葉は千切りにする。
- ②ツナ缶の油を切り、★とともに混ぜ合わせる。
- ③トマトと大葉の半量を加えて味がなじむように全体を和えたら、器に盛りつけ、大葉の残りをトッピングする。

8月の予定

日	時	場 所	内 容
7日(水)	9:30～	西部集会所	西部お達者クラブ
13日(火)	13:00～	ふるびら温泉	健康相談
21日(水)	9:30～	複合施設 かなえーる	浜町お達者クラブ
22日(木)	13:30～	倶知安保健所 余市支所	こころの健康相談 ※予約3日前まで ☎0136-23-1957 お問い合わせ：倶知安保健所 健康推進課 健康支援係

◇お問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 ☎0135-48-9839(内線133・134)



本の海より

～夏にぴったりの料理本～

暑い夏にぴったりの、涼しげなレシピを集めた本を2冊紹介します。



『さつと!つるっと!夏麺』

著：重信初江 池田書店

暑い夏の昼ごはん、とっても面倒!食欲がわかない、元気がでない、そんなときにぴったりの「夏麺」のレシピ本。手軽にパパッとでき、タンパク質も旬の野菜も摂れます。暑さに負けない!うどん、そうめん、パスタなどの定番からフォーまで、いろいろな種類の麺料理を全80品掲載。



『あたらしい食感を味わう おとなのゼリー』

著：高石紀子 家の光協会

夏のデザートにぴったりの、みずみずしくてのど越しのよいゼリー。冷蔵庫で冷やし固めるだけなのでとても簡単に作れます。粉ゼラチン、アガー、粉寒天を使い分けて、さまざまな食感を楽しめるレシピを紹介。

古平町図書館 複合施設「かなえーる」2階

開館日：火～日 10:00～18:00、祝日 10:00～17:00

閉館日：月、年末年始(12月31日～翌年1月5日)、蔵書点検期間

貸出期間：2週間 貸出冊数：一人15冊まで(図書と雑誌を合わせて)

その他：新聞記事検索やボードゲーム、電子機器の充電もできます。

お問い合わせ先：教育委員会図書係 ☎0135-42-2590(内線144)



総合戦略推進委員会等の委員を公募します

現行の「第2期古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る検証及び次期総合戦略の素案について、各分野の有識者と共に様々な角度からご意見等いただける総合戦略推進委員、同時にゼロカーボンシティふるびら推進戦略検討委員を公募します。

公募の条件

- ・町内在住または町内の事業所に勤務する方
- ・審議内容に関心のある満18歳以上(申込時点)の方
- ・平日の日中の会議に出席できる方

応募期限

8月16日(金)

応募方法

企画課窓口又は町ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAX又はEメールで提出してください

選考方法

- ・応募者多数の場合は、申込書に記載された応募動機等により審査し、選考します。選考結果は、応募者全員に通知します

報酬・謝礼等

- ・日額5,000円(審議時間が2時間未満の場合は半額)

その他

- ・提出いただいた書類等は返却しませんので、ご了承ください
- ・下記、委員会は両方同時に応募することが可能です
- ・下記、委員会の本年度に係る開催予定回数は2～3回を予定しています

附属機関名	公募枠	任期	審議内容
総合戦略推進委員会	2人	2年	現行の「第2期古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る検証及び次期総合戦略の素案に関する審議等
ゼロカーボンシティふるびら推進戦略検討委員会	2人	本年度末まで	2050年までに町内の二酸化炭素(CO2)排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた推進戦略の素案に関する審議等

◇お問い合わせ先 企画課企画防災係 ☎0135-48-9836(内線225)



「地域おこし協力隊」 どうごん えいた 道言 栄太 隊員の活動寄稿文を紹介します。

～これまでの活動報告とこれからの展望～



4月に古平町に引っ越してきて3か月が経過しました。私が大学生の時期を過ごした鹿児島県かのやの鹿屋市も海が近く小さな町でしたので、とても懐かしい気持ちになりました。

私の協力隊としての活動内容（ミッション）は、地域福祉推進員という立場から、高齢者の生活を支援し、より充実した生活が送れるようにサポートすることです。

この3か月では、「百歳体操」、「地域食堂」、「ふるびら温泉健康相談会」、「貯筋運動」、「たけなわ学級」などさまざまな行事に参加し、多くの方と交流することができました。私が企画する運動遊びを実施する機会を何度かいただき、ボールや風船などを使った体づくり運動を皆様に体験していただきました。今後も道具を使った運動遊びを定期的に提供できるように活動していきたいと計画しているところです。

先日は「貯筋運動in北翔大学」にも帯同させていただきました。そこでの経験を活かしたイベントも計画していきたいと考えています。

ぜひ、「こんなイベントをやってほしい！！」などのご意見がありましたら、いつでもご連絡をお願いします。

個人的にまだまだ古平を満喫することはできていませんが、まずは今月行われる琴平神社例大祭にお手伝いとして参加させていただき、お祭りを楽しみながらも一町民としてお祭りの成功に少しでも貢献できるよう取り組んでいきます。



◇お問い合わせ先 企画課企画防災係 ☎0135-48-9836（内線222・224）

古平ロードレース大会中止のお知らせ

例年10月に開催しております「古平ロードレース大会」につきましては、昨年発生したツール・ド・北海道の事故などを契機に、コースの安全対策・警備体制の強化が求められており、余市警察署の道路使用許可の条件を満たすことができなくなったことから、5月30日の実行委員会におきまして令和6年度の開催を中止することと決定しました。

次回大会を開催できるようコースの安全対策・警備体制を強化し、余市警察署の道路使用許可を得られるように検討・協議を続けてまいりますので、大変申し訳ございませんがご理解をいただきますようお願い申し上げます。

◇お問い合わせ先

教育委員会生涯学習係

☎0135-42-2590 (内線145)

5歳児健診のお知らせ

5歳は集団生活ができるようになり、社会性が大きく発達していく大切な時期です。

町では、お子さんの健やかな成長を確認し、子育てを応援するために5歳児健康診査を実施します。

★健診の内容は小児科医の診察、歯科医師による歯科診察、保健師、栄養士による相談・指導です。

★今年度の実施日は8月8日と翌年2月21日を予定しています。

★対象者は4歳6か月～5歳6か月の乳児です。対象の方には案内をお送りします。

◇お問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

☎0135-48-9839 (内線134)

「借金・金融一般相談会」の開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料・予約不要です。

<日時> 8月2日(金) 午前10:00～12:00

<会場> 小樽地方合同庁舎2階大会議室

(小樽出張所) 小樽市港町5番2号

◇お問い合わせ先

北海道財務局相談員直通

☎011-807-5144



サマージャンポ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンポミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
7月8日 2種類同時発売! 発売期間 7/8日～8/8日
抽せん日 8/23日
公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

複合施設をクーリングシェルターに指定

熱中症警戒アラートが発表された際の避難施設として、複合施設かなえーるを指定しました。気候変動適応法に基づく施設の公表内容は次のとおりです。

施設名: 古平町複合施設かなえーる

所在地: 古平町大字浜町50番地

開放可能日: 熱中症警戒アラートが発表されたすべての日の10～17時

受入可能人数: 50名程度

熱中症警戒アラートが発表された際は、朝9時30分頃に防災無線でお知らせする予定です。ご自宅や友人宅などにエアコン等がない場合は、複合施設かなえーるで過ごすことをご検討ください。

◇お問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

☎0135-48-9839 (内線133)



クーリング
シェルター
ロゴマーク

各種自衛官を募集します

自衛隊では、18歳～32歳までの方を募集しています。車両、船、飛行機を扱う仕事から事務や調理など職種は50種以上あります。

細部応募資格等については、小樽地域事務所までお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

☎0134-22-5521

8月の休日当番病院

○当番病院 (午前9時～午後5時)

日	医院名	電話番号
4日(日)	小嶋内科	0135-22-2245
11日(日)	林病院	0135-22-5188
12日(月)	池田内科クリニック	0135-23-8811
15日(木)	黒川町整形外科クリニック	0135-22-2447
18日(日)	森内科胃腸科医院	0135-32-3455
25日(日)	よいち整形外科クリニック	0135-48-5000

※余市協会病院には、常時日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院 (※急患に限り診療します。)

医院名	電話番号	診療時間
余市協会病院	0135-23-3126	午後6時～翌日7時

※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科



余市警察署だより



北海道警察官募集中

「知らなかったやりがいがここにあった」

- ・採用人員 250名程度
- ・受験資格 平成4年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方
- ・受付期間 7月1日から8月16日午後5時00分まで
- ・第1次試験日 9月22日
- ・第2時試験日 10月下旬から11月上旬

○ 警察官の仕事は、交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締、災害救助など多岐に渡り、自分の特技や資格を生かせる幅広いフィールドがあります。

○ 悪は許せない、やりがいを持って仕事がしたい、北海道で働きたい、そんな熱い思いをもっているあなたが、北海道警察を受験しない理由はありません。



◇お問い合わせ先

余市警察署 ☎0135-22-0110

「こどもの人権相談」強化週間のお知らせ

～聞かせてほしい あなたの気持ち～

法務局では、こどもの人権についての専用相談電話「こどもの人権110番」を設置しているほか、SNS (LINE) による人権相談も受け付けています。いじめや虐待など、こどもの人権に関する悩みをご相談ください。

なお、8月21日(水)から27日(火)までは、「全国一斉『こどもの人権相談』強化週間」です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土日でも対応します。



◆受付時間：8時30分～17時15分
(年末年始を除く)

◆強化週間中の受付時間

8/21～23、8/26～8/27：8時30分～19時
8/24、8/25：10時～17時

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

桜咲くどこの木の野辺見る人の心それぞれ桜によせて

大谷 マサイ

ドキドキの最初の一步踏み出して笑顔になるも容易ではなく

加我 清佳

白木蓮隣家の庭で満開に清楚の中にリンとして見え

斎藤 睦子

公園は数多のさくら咲き誇り近く聴ゆる鶯の声

坂本 信子

新社屋祝いのドラセナ蕾つけ十年経たと感慨深し

佐々木 とも子

五月風冷たくストーブ恋しくて付けたり消したり定まぬ気温

寺田 カツ子

着信は何年ぶりか学友からの声懐かしき西日の校舎

藤平 まゆみ

古平俳句会

凪ぐ海に大きく虹の懸りけり

魂の抜けし如くに昼寝かな

バラ園の五感くすぐる香甘し

宿浴衣上下関係なかりけり

客を待つ刻に合せて水を打つ

浜風のしきりに巡る夏座敷

室谷 弘子

雨止みて虹の大橋湾つなぐ

青田風吹きたび村の生き返る

大夕立散策の歩を奪ひけり

雲の峰神威岬を小さくす

雷神の如き怖さや父の声

風鈴の音色錆び付く浜の風

渡辺 嘉之

吉田 金治

古平・仁木合同野球スポーツ少年団 全道大会へ

6月11日、古平・仁木合同野球スポーツ少年団が、22日から24日に行われる「高円宮賜杯 第44回 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント南・北海道大会」への出場を町長へ報告しました。成田町長から「応援に行くので、声を出して、元気に盛り上げて頑張ってください。」と激励の言葉が贈られ、主将越後壱星くんは「チームみんなで最後まで諦めず、笑顔で一勝を勝ち取ってきます。」と試合への抱負を述べました。

6月22日に共和町営球場で行われた全道大会には、14チームが参加し熱戦が繰り広げられました。同少年団は、1回戦 幌別ベアーズ（室蘭代表）と対戦し、8対2で負けてしまいましたが、選手たちは精一杯頑張っていました。

また、6月9日、15、16日に行われた「ホクレン旗争奪北海道少年軟式野球選手権大会後志支部予選」では準優勝でしたが、優勝の余市強い子野球スポーツ少年団が別の大会へ出場することとなったため、繰り上がりで全道大会に出場することになりました。この大会は7月27日から29日に札幌市内の麻生球場、太陽球場でそれぞれ行われます。



6月の水揚データが
閲覧できます！

- 数量
395,019.60kg
(前年比101.8%)
- 金額(税抜)
140,402,284円
(前年比73.5%)



▲詳しくはこちら

町の人口と世帯数

	前月比
人口	2,624人 (-6)
男	1,241人 (-4)
女	1,383人 (-2)
世帯数	1,633世帯 (-1)
上記のうち	
外国人	50人 (-2)
男	11人 (0)
女	39人 (-2)

令和6年6月末日現在
住民基本台帳人口

氏名	年齢	死去月日	町内
奥山 重男さん	94歳	6・30	浜三
桐澤 和行さん	81歳	6・27	本町
熊谷 敬治さん	62歳	6・20	丸山町
伊東 ミヨさん	100歳	6・1	本陣
池内 威さん	91歳	5・10	銀座



ご冥福をお祈りいたします

真浦 晴さん
氏名 生年月日 保護者 町内
5・31 龍輝さん 港町



おたんじょうおめでとう